

# 令和3年度 在宅医療に関する市民公開講座

## 住み慣れた地域で最期まで暮らし続けるために

病気になっても、介護が必要になっても、自宅で暮らし続けたい…そう思う人が増えています。

「家に帰りたい」「自宅で家族と過ごしたい」という思いを実現するため、在宅医療に携わる医師、看護師、介護福祉士、ケアマネジャーなどの多職種が連携し、在宅療養生活を支えています。

住み慣れた地域でこれからの時間を最期までどのように過ごしたいか、家族や大切な人と「人生会議」してみませんか。

<日時> 令和4年3月20日(日)

午後1時30分～3時30分  
(受付 午後1時開始)

<場所> スイトピアセンター 文化ホール

〒503-0911 大垣市室本町5-51  
TEL 0584-82-2310

<プログラム>

講演 「最期まで私らしく暮らし続けるために」

～人生会議してみませんか～

大垣市医師会 会長 沼口 諭

参加無料

(申し込み不要)

駐車場1台200円かかります

パネルディスカッション 「食べられなくなったらどうしますか？」

◇パネリスト◇

在宅主治医	雪田 洋介
大垣市民病院 医師	中島 治典
歯科医師	菅原 孝司
薬剤師	森本 生衣
訪問看護師	安田 尚美
医療ソーシャルワーカー	河口 宏美
ケアマネジャー	松原 淳子

◇コーディネーター◇

大垣市医師会 副会長 加藤 悟司



「人生会議」とは？

もしものときのために、人生の最終段階における医療やケアについて前もって考え、家族やかかりつけ医など、周囲の大切な人たちと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

主催：大垣市、大垣市医師会

共催：大垣歯科医師会、大垣薬剤師会

後援：岐阜県医師会、岐阜県歯科医師会、岐阜県薬剤師会、岐阜県訪問看護ステーション連絡協議会、

大垣市介護サービス事業者連絡会、大垣市社会福祉協議会

お問い合わせ：大垣市医師会 TEL (0584) 89-5800